

令和5年度 第2回長崎県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日時 : 令和6年2月19日(月) 14:30~16:00

2. 場所 : 長崎県庁 3階 313会議室

3. 議事

- 1) これまでの検討経緯
- 2) 主要渋滞箇所の現況と対策状況
- 3) 対策済み箇所の整備効果
- 4) 今後の渋滞対策について
- 5) その他

4. 議事要旨

- 令和5年11月に開通した国道57号森山拡幅(森山東IC~森山西IC)について速報値を用いた整備効果を確認した。
- 令和5年8月にピンポイント対策が完了した国道57号鷺崎町交差点及び令和5年2月に開通した西彼杵道路・一般県道奥ノ平時津線(時津工区)の整備効果を確認した。
- 今後の渋滞対策予定として令和6年度に国道35号陣の内町交差点でピンポイント対策を実施することを確認した。
- 国道34号長崎多良見IC出口交差点は渋滞の先頭となり混雑度も比較的高いため、優先的に対策を検討することを確認した。
- これまで渋滞対策を実施してきたが、一定の効果は得られたものの渋滞が残存している国道205号大塔ロータリー交差点周辺では、関係機関で協力し面的な渋滞対策を検討するための現況調査を行うことを確認した。
- 国道34号桜馬場交差点で実施している渋滞対策の内容を確認した。
- 令和6年秋に開業予定の長崎スタジアムシティ周辺における車両及び歩行者動線計画案を共有した。
- WISENET(ワイズネット)2050について紹介した。